

令和7年度  
事業計画 及び 予算書

## 令和7年度 事業計画

### 1. 方針

吟剣詩舞道は礼と節をその心とし、日々、芸道の研鑽と人格の陶冶に努め、人々が漢詩や和歌を中心とした詩歌の奥深い世界を理解し、詠い、舞う日本の伝統芸道である。

東京オリンピックの開催等により日本武道館の使用ができなくなり、コロナ禍のためしばらく規模を縮小して開催してきた全国吟剣詩舞道大会を、7年ぶりに第55回の記念大会として開催をする。吟詠剣詩舞をめぐる状況は大変厳しいものであるが、各地の吟剣詩舞道関係者が大同団結し、大会の成功のため本年度は経営資源を集中することとしたい。次世代への投資である、吟詠・剣詩舞スーパーチームを始めとした幼少青年の育成は重要であり、若い世代の活躍により吟剣詩舞を知らない層への訴求効果があるものとする。また、これまで吟剣詩舞界を支えてきた年齢層の方々の活躍の場を作り、活動のモチベーションを維持していくことも必要である。この2点は車の両輪であり、吟剣詩舞道が日本の伝統文化として続いていくために必要不可欠であるとする。

また YouTube などのソーシャルネットを活用し吟剣詩舞の広報を積極的に展開していき、斯界の振興に寄与することとしたい。外部識者の委員会を開催し、新しい視点から当会の事業を活性化することを模索していきたい。

大会やコンクール決勝大会、講習会や各種会議などの予算管理を厳格に行い、事業の優位性を見極めながら実施について慎重に議論を進める。

また当会の財政基盤を安定化するため、会報の内容の充実を図り、拡販、教本等の物販に努めるとともに法令、定款、規程を順守し、公財の財源基盤の充実を図り引き続き健全運営に努める。

## 2. 事業計画

### (1)公益目的事業について（155,004,000円）

#### 目的

吟剣詩舞道は、礼節を重んじ、日々の研鑽を通じて芸道と人格を磨き、詩歌の深淵な世界を理解し、詠い舞う日本の伝統的な芸道である。

この芸道のさらなる向上と吟詠、剣舞・詩舞の理解を広めることに努める。

近年、コロナ禍や高齢化による会員数の減少が見られるものの、7年ぶりに武道館で開催される全国大会に向け、これまで培った力を結集し、新たな一步を踏み出す契機としたい。

業界最大規模を誇る全国コンクールは、愛好者が日々の研鑽の成果を競い合う場であり、吟剣詩舞道界の発展と普及を一層促進するものである。

また講習会においては指導者の育成と共に次世代を担う若き吟士を陶冶することを目的としている。

### 〔1〕 発表会開催事業（事業費 99,219,000円）

#### 〔1〕-1.大会事業（66,302,000円）

#### 全国吟剣詩舞道大会（53,652,000円）

#### 目標

吟剣詩舞界最大の催しである「全国吟剣詩舞道大会」では、多くの吟剣詩舞愛好家が全国より集結し、「全国吟詠合吟コンクール」等が行われる。また、今年度は平成30年度以来7年ぶりに日本武道館での開催となる。

#### 事業内容

##### a. 名称及び開催場所等

名 称：高松宮妃癌研究基金奉賛 第55回全国吟剣詩舞道大会

日 時：令和7年11月11日（火）

9時30分開演～17時30分終演（予定）

場 所：日本武道館（東京都千代田区）

参加人員：4,000人

##### b. 内 容

・全国吟詠合吟コンクール

・全国コンクール優勝者の披露

・大会式典

・特別企画構成番組

・全国吟詠合吟コンクール入賞団体発表と表彰及び閉会のことば

c.次年度開催準備（12,650,000円）

事前に会場経費を支払うことにより、翌年度開催の大会やコンクールの円滑な事業推進の一助とする。

〔1〕-2.コンクール事業（24,199,000円）

目標

吟詠、剣舞及び詩舞の技術及び芸術的向上の機会として、令和7年度は、全国吟詠コンクールと全国剣詩舞コンクール、全国剣詩舞群舞コンクールを開催する。各コンクールでは、基本的な技術・表現力を適切に審査し公表することにより技量のレベルアップを図り、全国で活躍できる人材を発掘・育成する。剣詩舞コンクール決勝大会については兵庫県姫路市、剣詩舞群舞コンクール決勝大会については愛知県東海市での開催とする。

また、少壮吟詠家選考審査会は、日本吟剣詩舞振興会認定の少壮吟士として吟界を牽引する人物を育成、発掘する場としていく。

事業内容

都道府県単位の一次予選を行い、次いでその入賞者による全国8地区単位の二次予選を行う。吟詠コンクールは東京都内において、剣詩舞コンクールは兵庫県内において9月にそれぞれ全国大会として決勝大会を行う。剣詩舞群舞コンクールは愛知県内において2月にそれぞれ全国大会として決勝大会を行う。

少壮吟詠家選考審査会は、8月の研修会で吟詠と少壮吟士としての振る舞い等についての指導を行い、3月の審査会で少壮吟士としての技量について審査する。

a. 名称及び開催場所

(a) 令和7年度全国吟詠コンクール決勝大会（7,530,000円）

日時：令和7年9月15日（月・祝）9時30分開会～18時終了（予定）

場所：日本教育会館一ツ橋ホール（東京都千代田区）

参加者：決勝154名

次年度開催準備（800,000円）

(b) 令和7年度全国剣詩舞コンクール決勝大会（7,887,000円）

日時：令和7年9月23日（火・祝）9時30分開会～18時終了（予定）

場所：アクリエひめじ中ホール（兵庫県姫路市）

参加者 : 決勝 140名

次年度開催準備 (300,000円)

(c) 令和7年度全国剣詩舞群舞コンクール決勝大会 (4,481,000円)

日時 : 令和8年2月8日(日) 10時開会～16時終了(予定)

場所 : 東海市芸術劇場大ホール(愛知県東海市)

参加者 : 決勝 100名

(d) 全国少壮吟詠家選考審査会 (3,041,000円)

(d-1) 少壮吟士準候補研修会

日時 : 令和7年8月(予定)

場所 : 都内会場(予定)

参加者 : 20名以内

(d-2) 少壮吟詠家選考審査会

日時 : 令和8年3月(予定)

場所 : 都内会場(予定)

参加者 : 20名以内

次年度開催準備 (160,000円)

〔1〕-3. 講習会事業 (7,838,000円)

#### 目標

指導者の育成を目的として行われる夏季吟道大学及び、吟界を代表する少壮吟士の実力向上を目的に行われる少壮吟士夏季特別研修会を合宿形式で開催する。参加者の意向を汲み取り、充実した内容での実施を目指す。また、吟剣詩舞道界の花形として、将来有望な若手吟剣詩舞道家により結成された「吟詠・剣詩舞スーパーチーム」の技術向上を図る。年2回以上の開催を目指す。

#### 事業内容

a. 名称及び開催場所

(a) 令和7年度夏季吟道大学 (3,226,000円)

日 時 : 令和7年7月12日(土) ~ 13日(日) (2日間) (予定)  
場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)  
参加者 : 50名

(b)令和7年度少壮吟士夏季特別研修会 (2,793,000円)

日 時 : 令和7年8月23日(土) ~ 24日(日) (2日間) (予定)  
場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)  
参加者 : 50名

(c)吟詠・剣詩舞スーパーチーム研修会 (1,819,000円)

日 時 : 令和7年4月~令和8年3月 (年2回予定)  
場所 : 中部地区、近畿地区 他  
参加人数 : 30名

〔1〕-4.表彰事業 (880,000円)

「吟剣詩舞大賞」

吟剣詩舞道において、優れた技量を有する者、及び多大な功績をあげた者を表彰するため、吟剣詩舞大賞表彰制度を制定しており、先に記載 (〔1〕-1.大会事業) 「第55回全国吟剣詩舞道大会」内の式典において表彰する。普及振興の一環として、これまでの活動に対する敬意および感謝とともに、次の世代へ伝承していく象徴として授与する。

**〔2〕協賛事業 (事業費 3,000,000円)**

目標

吟剣詩舞の普及啓発については、当財団の活動のみならず、吟剣詩舞に関わるすべての団体の活動が活発に行われることが、吟剣詩舞の普及向上に寄与すると考えられ、特に青少年の育成を対象に実施される行事に対し、協力及び援助を行う。これにより、吟剣詩舞に関わる団体の活動を支え、もって吟剣詩舞の向上に資するとともに、普及振興につなげていく。

事業内容

1. 全国高等学校総合文化祭 (吟詠剣詩舞部門) への援助
2. 国民文化祭 (全国吟詠剣詩舞道祭) への援助
3. 青少年大会開催への援助
4. 青少年育成推進のための援助

### 〔3〕広報事業（事業費 52,785,000円）

#### 目標

吟剣詩舞の周知宣伝のための広報活動の実施を通じて、吟剣詩舞の普及並びに吟剣詩舞の技術的向上とともに、吟剣詩舞の普及啓蒙を図る。

#### 事業内容

1. ホームページ、YouTubeの運用維持（12,055,000円）
  - ・吟剣詩舞を一般の方々へ効果的に周知する方策として、SNSを積極的に活用する。
  - ・公式YouTubeチャンネルにおいて、今までの映像資料、大会やコンクール、研修会の模様を発信する。
  - ・既存の視聴者層の満足度向上のため、また、あらたな視聴者層へ向けて、多角的な目線で、独自の動画を作成する。
  
2. 会誌発行（34,000,000円）

吟剣詩舞に関する会報（月刊誌「吟剣詩舞」）を毎月発行する。
  
3. 教材頒布（3,000,000円）

吟剣詩舞道吟詠集（CD）の作成配布および監修指定など、吟剣詩舞に関する教材の製作頒布並びに既刊教材の頒布促進を行う。
  
4. 吟詠教本発行（2,000,000円）

吟詠統一教本（既刊図書）の作成配布を行う。
  
5. テレビ・ラジオ等への出演協力（230,000円）

NHK Eテレ「吟詠放送」、NHK FM「邦楽のひととき」などの収録への協力。
  
6. 令和7年日本国際博覧会（大阪・関西万博）へ出展協力（1,500,000円）

令和7年7月3日（木）のジャパンデー、ポップアップステージ南側にて吟剣詩舞を披露。地元である近畿地区連絡協議会の方々を中心にご出演いただき、多くの来場者へ、日本の伝統芸術である吟詠剣詩舞に触れていただく。

## **(2) 収益事業（11,500,000円）**

### 目標

本来の公益目的事業を支えるための活動資金を得る。

### 事業内容

当会発行の月刊誌「吟剣詩舞」の紙面や大会プログラムなどに掲載する広告主を募り、掲載料を収受する。

1. 賀詞および暑中広告（11,000,000円）
2. 企業広告（500,000円）

## **(3) その他の事業（相互扶助等事業）について（2,002,000円）**

### 目標

全国にある地区連絡協議会および都道府県総連盟を通じ、吟剣詩舞界の現状を理解するとともに、当会の評議員や理事会などの役員以外で、直接交流する機会が少ない方々向けに交流および情報交換の場を設ける。

### 事業内容

吟剣詩舞界の現状を理解するため、全国8地区（北海道、東北、東日本、中部、近畿、中国、四国、九州）の連絡協議会および各都道府県総連盟を通じ、各地への出張時に意見交換会を開催する。また、年に一度「宗家・会長会議」として、全国から宗家・会長をお招きし、各々の現状や、活動紹介など相互交流を図る。

1. 各地区連絡協議会との意見交換会の開催（1,708,000円）
2. 宗家・会長会議の開催（294,000円）

正味財産増減予算書総括表  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	普及啓発事業	収益事業	共益事業	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
<b>1. 経常増減の部</b>							
<b>(1) 経常収益</b>							
基本財産運用益				0	2,000,000		2,000,000
特定資産運用益	547,967			0			547,967
事業収益							
会員券売上収益	0			0			0
吟詠教本売上収益	4,227,500			0			4,227,500
会報売上収益	20,000,000			0			20,000,000
会報広告収益	0	11,500,000		11,500,000			11,500,000
コンクール出場料収益	1,881,000			0			1,881,000
講習会参加料収益	750,000			0			750,000
全国大会参加料収益	15,000,000			0			15,000,000
教材売上収入	7,287,000			0			7,287,000
助成事業収益							
全国大会・コンクール・講習会 事業助成金	97,400,000			0			97,400,000
調査研究助成金（管理費含む）	88,210,000			0			88,210,000
年会費収入							
受取年会費	4,745,000			0	4,745,000		9,490,000
寄付金収入							
受取青少年育成基金	1,000,000			0			1,000,000
雑収益							
受取利息	0			0	20,000		20,000
雑収益	300,000			0			300,000
<b>経常収益計</b>	<b>241,348,467</b>	<b>11,500,000</b>	<b>0</b>	<b>11,500,000</b>	<b>6,765,000</b>	<b>0</b>	<b>259,613,467</b>
<b>(2) 経常費用</b>							
<b>事業費</b>							
コンクール開催費	22,939,000			0			22,939,000
講習会開催費	6,019,000			0			6,019,000
全国大会開催費	54,532,000			0			54,532,000
翌年度開催事業準備費	13,910,000			0			13,910,000
調査研究・情報発信費	15,876,000			0			15,876,000
協力援助費	3,000,000			0			3,000,000
広報活動費	1,730,000			0			1,730,000
発表会開催費	0			0			0
吟詠教本発行費	2,000,000			0			2,000,000
会報発行費	34,000,000			0			34,000,000
教材頒布費	3,000,000			0			3,000,000
役員報酬	8,050,000	575,000	575,000	1,150,000			9,200,000
給料手当	26,188,092	1,870,578	1,870,578	3,741,156			29,929,248
退職給付費用	3,530,484	252,177	252,177	1,008,710			4,539,194
福利厚生費	5,275,900	376,850	376,850	753,700			6,029,600
会議費	165,060	11,790	11,790	23,580			188,640
旅費交通費	1,852,207	132,301	132,301	264,601			2,116,808
諸謝金	150,000	0	0	0			150,000
業務委託費	0	0	0	0			0
通信運搬費	1,034,880	73,920	73,920	147,840			1,182,720
什器備品費	154,000	11,000	11,000	22,000			176,000
消耗品費	277,200	19,800	19,800	39,600			316,800
修繕費	916,300	65,450	65,450	130,900			1,047,200
印刷製本費	497,000	35,500	35,500	71,000			568,000
光熱水料費	415,800	29,700	29,700	59,400			475,200
賃借料	10,488,700	749,193	749,193	1,498,386			11,987,085
減価償却費	436,945	31,210	31,210	62,421			499,366
雑費	1,229,200	87,800	87,800	175,600			1,404,800
事業費合計	<b>217,667,768</b>	<b>4,322,269</b>	<b>4,322,269</b>	<b>9,148,893</b>		<b>0</b>	<b>226,816,661</b>
<b>管理費</b>							
役員報酬					2,300,000		2,300,000
給料手当					7,482,312		7,482,312
退職給付費用					1,008,710		1,008,710
福利厚生費					1,507,400		1,507,400
会議費					1,085,160		1,085,160
旅費交通費					2,982,902		2,982,902
諸謝金					0		0
業務委託費					1,210,000		1,210,000
通信運搬費					295,680		295,680
什器備品費					44,000		44,000
消耗品費					79,200		79,200
修繕費					261,800		261,800
印刷製本費					142,000		142,000
光熱水料費					118,800		118,800
賃借料					2,996,771		2,996,771
減価償却費					124,841		124,841
雑費					351,200		351,200
管理費合計					<b>21,990,777</b>	<b>0</b>	<b>21,990,777</b>
<b>経常費用計</b>	<b>217,667,768</b>	<b>4,322,269</b>	<b>4,322,269</b>	<b>9,148,893</b>	<b>21,990,777</b>	<b>0</b>	<b>248,807,437</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>23,680,699</b>	<b>7,177,731</b>	<b>△ 4,322,269</b>	<b>2,351,107</b>	<b>△ 15,225,777</b>	<b>0</b>	<b>10,806,030</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>							
<b>(1) 経常外収益</b>							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>会計間振替額</b>	<b>9,000,000</b>	<b>△ 16,000,000</b>	<b>7,000,000</b>	<b>△ 9,000,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>32,680,699</b>	<b>△ 8,822,269</b>	<b>2,677,731</b>	<b>△ 6,144,538</b>	<b>△ 15,225,777</b>	<b>0</b>	<b>11,310,385</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>350,164,301</b>	<b>44,057,226</b>	<b>△ 33,138,088</b>	<b>10,919,138</b>	<b>329,168,813</b>	<b>0</b>	<b>690,252,252</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>382,845,000</b>	<b>35,234,957</b>	<b>△ 30,460,357</b>	<b>4,774,600</b>	<b>313,943,036</b>	<b>0</b>	<b>701,562,637</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	647,600,000	0	647,600,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	647,600,000	0	647,600,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>382,845,000</b>	<b>35,234,957</b>	<b>△ 30,460,357</b>	<b>4,774,600</b>	<b>961,543,036</b>	<b>0</b>	<b>1,349,162,637</b>

令和7年度  
収支予算書

令和7年度収支予算書  
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産利息収入	2,000,000	20,000	1,980,000	
(2) 特定資産利息収入	547,967	6,000	541,967	
(3) 事業収入	60,645,500	53,478,000	7,167,500	
① 会員券売上収入	0	0	0	名流大会を開催しないため
② 吟詠教本売上収入	4,227,500	2,280,000	1,947,500	
③ 会報売上収入	20,000,000	22,500,000	▲ 2,500,000	部数減に伴う収入減
④ 会報広告料収入	11,500,000	11,000,000	500,000	
⑤ コンクール出場料収入	1,881,000	1,521,000	360,000	隔年開催のため
⑥ 講習会参加料収入	750,000	1,250,000	▲ 500,000	隔年開催のため
⑦ 全国大会参加料収入	15,000,000	6,200,000	8,800,000	
⑧ 教材売上収入	7,287,000	8,727,000	▲ 1,440,000	
(4) 助成事業収入	185,610,000	134,890,000	50,720,000	
① 事業開催助成金収入	97,400,000	52,020,000	45,380,000	武道館大会開催のため
② 調査研究事業助成金収入	88,210,000	82,870,000	5,340,000	事業管理費含む
(5) 年会費収入	9,490,000	9,990,000	▲ 500,000	
(6) 寄付金収入	1,000,000	1,000,000	0	
(7) 雑収入	320,000	320,000	0	
① 受取利息	20,000	20,000	0	
② 雑収入	300,000	300,000	0	
事業活動収入合計	259,613,467	199,704,000	59,909,467	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 全国大会開催事業費	54,532,000	12,166,000	42,366,000	武道館大会開催のため
② コンクール開催事業費	22,939,000	18,368,000	4,571,000	隔年開催のため
③ 講習会開催事業費	6,019,000	9,226,000	▲ 3,207,000	隔年開催のため
④ 翌年度開催事業準備費	13,910,000	12,260,000	1,650,000	武道館大会開催予定のため
⑤ 調査研究事業費	15,876,000	16,710,000	▲ 834,000	
⑥ 一般事業費	3,000,000	3,300,000	▲ 300,000	
⑦ 普及事業費	1,730,000	230,000	1,500,000	大阪万博出展協力のため

⑧振興事業費	39,000,000	40,444,000	▲ 1,444,000	
発表会開催費（名流大会）	0	0	0	
吟詠教本発行費	2,000,000	1,169,000	831,000	
会報発行費	34,000,000	35,590,000	▲ 1,590,000	
教材頒布費	3,000,000	3,685,000	▲ 685,000	
①給料手当	39,129,248	37,425,600	1,703,648	
②福利厚生費	6,029,600	5,803,000	226,600	
③会議費	188,640	188,640	0	
④旅費交通費	2,116,808	2,116,808	0	
⑤諸謝金	150,000	150,000	0	
⑥業務委託費	0	0	0	
⑦通信運搬費	1,182,720	1,182,720	0	
⑧什器備品費	176,000	176,000	0	
⑨消耗品費	316,800	316,800	0	
⑩修繕費	1,047,200	1,047,200	0	
⑪印刷製本費	568,000	568,000	0	
⑫光熱水料費	475,200	475,200	0	
⑬賃借料	11,987,085	13,376,000	▲ 1,388,915	
⑭雑費	1,404,800	1,404,800	0	
事業費合計	221,778,101	176,934,768	44,843,333	
(2) 管理費				
①給料手当	9,782,312	9,356,400	425,912	
②福利厚生費	1,507,400	1,450,750	56,650	
③会議費	1,085,160	1,085,160	0	
④旅費交通費	2,982,902	2,982,902	0	
⑤諸謝金	0	0	0	
⑥業務委託費	1,210,000	1,210,000	0	
⑦通信運搬費	295,680	295,680	0	
⑧什器備品費	44,000	44,000	0	
⑨消耗品費	79,200	79,200	0	
⑩修繕費	261,800	261,800	0	
⑪印刷製本費	142,000	142,000	0	
⑫光熱水料費	118,800	118,800	0	
⑬賃借料	2,996,771	3,344,000	▲ 347,229	
⑭雑費	351,200	351,200	0	
管理費合計	20,857,225	20,721,892	135,333	

事業活動支出合計	242,635,326	197,656,660	44,978,667	
事業活動収支差額（A）	16,978,141	2,047,340	14,930,800	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
（1）特定資産取崩収入				
全国大会等準備資産取崩収入	2,000,000	0	2,000,000	
青少年育成基金取崩収入	2,500,000	3,300,000	▲ 800,000	
投資活動収入合計	4,500,000	3,300,000	1,200,000	
2. 投資活動支出				
（1）特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	5,043,549	3,048,999	1,994,550	
全国大会等準備資産取得支出	2,000,000	5,000,000	▲ 3,000,000	
投資活動支出合計	7,043,549	8,048,999	-1,005,450	
投資活動収支差額（B）	▲ 2,543,549	-4,748,999	2,205,450	
Ⅲ 予備費支出	300,000	300,000	0	
当期収支差額（A + B - 予備費支出）	14,134,592	▲ 3,001,659	17,136,250	
前期繰越収支差額	22,500,000	22,238,130	261,870	
次期繰越収支差額	36,634,592	19,236,471	17,398,120	

資金調達及び設備投資の見込みについて  
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

以上

令和7年度  
収支積算明細書

令和7年度 収支積算明細書

(1) 収入の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	前年度計画額	差額	算出根拠
1.基本財産利息収入		2,000,000	20,000	1,980,000	預金利息 1,000,000,000×0.2% 2,000,000
2.普及事業基金収入		547,967	6,000	541,967	預金利息 273,998,748×0.2% 547,967
3.事業収入		60,645,500	53,478,000	7,167,500	
	会員券売上収入	(0)	(0)	0	全国名流吟剣詩舞道大会 開催なし 0
	吟詠教本売上収入	(4,227,500)	(2,280,000)	1,947,500	(絶句編) @2,500×100部 250,000 (同アクセント集) @950×150部 142,500 (律詩・古詩編) @2,800×50部 140,000 (同アクセント集) @1,300×150部 195,000 (続・絶句編) @2,500×100部 250,000 (同アクセント集) @1,000×200部 200,000 (幼少年向けテキスト) @500×100部 50,000 (和歌集) @1,500×2,000部 3,000,000
	会報売上収入	(20,000,000)	(22,500,000)	▲ 2,500,000	会報購読料(年間) @5,000×4,000部 20,000,000
	会報広告料収入	(11,500,000)	(11,000,000)	500,000	月刊誌広告料収入 1,500,000 月刊誌(暑中、賀詞広告) 10,000,000
	コンクール出場料等収入	(1,881,000)	(1,521,000)	360,000	剣詩舞コンクール決勝大会 @4,000×89名 ※幼少年は無料 356,000 吟詠コンクール決勝大会 @4,000×120名 ※幼少年は無料 480,000 少壮審査会 @5,000×17名 85,000 群舞コンクール決勝大会 @4,000×90名 360,000 コンクール採点票等資料頒布代 600,000
	講習会参加料収入	(750,000)	(1,250,000)	▲ 500,000	夏季吟道大学 参加料 @10,000×50名 500,000 少壮研修会 参加料 @5,000×50名 250,000
	全国吟剣詩舞道大会参加料等収入	(15,000,000)	(6,200,000)	8,800,000	全国吟剣詩舞道大会 入場券売上 @5,000×3,000席 15,000,000

大科目	中科目	計画額	前年度計画額	差額	算出根拠
4.助成金収入	教材売上収入	(7,287,000)	(8,727,000)	▲ 1,440,000	吟詠集C D @2,400×2,500 6,000,000 伴奏集テープ指定料 @600×20 12,000 伴奏集C D 指定料 @900×1,000 900,000 その他C D @2,500×150 375,000
		185,610,000	134,890,000	50,720,000	
	事業開催助成金収入	(97,400,000)	(52,020,000)	45,380,000	吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催 97,400,000
	調査研究助成金収入	(88,210,000)	(82,870,000)	5,340,000	吟剣詩舞の普及振興のための 調査研究（事業管理費含む） 88,210,000
5.役員年会費		9,490,000	9,990,000	▲ 500,000	評議員 @30,000× 7名 210,000 理事 @30,000× 20名 600,000 参議 @20,000× 14名 280,000 代議員 @20,000× 65名 1,300,000 顧問 @10,000× 20名 200,000 元老 @10,000× 90名 900,000 相談役 @10,000×250名 2,500,000 参与 @10,000×350名 3,500,000
6.寄付金収入		1,000,000	1,000,000	0	賛助寄付金収入 1,000,000
7.全国大会等準備資産取崩収入		2,000,000	0		全国大会等準備資産取崩収入 2,000,000
8.青少年育成基金取崩収入		2,500,000	3,300,000	▲ 800,000	青少年育成基金取崩収入 2,500,000
9.雑収入		320,000	320,000	0	
	受取利息	(20,000)	(20,000)	0	青少年育成基金利息収入 20,000
	雑収入	(300,000)	(300,000)	0	大会出店及びテーブル頒布協賛金 300,000
計		264,113,467	203,004,000	61,109,467	

## (2) 支出の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	算出根拠
1.管理費		85,628,927	
	給料手当	(48,911,560)	
			役員報酬 11,500,000
			職員報酬 31,311,560
			通勤手当 1,100,000
			派遣職員（消費税込） 5,000,000
	福利厚生費	(7,537,000)	
			法定福利費（健康保険料(介護含む)+厚生年金 保険料+子供・子育て拠出金）×12月 5,665,000
			雇用保険料 ※法定福利費に含む
			社会保険事務手数料等 720,000
			現物支給昼食代 350,000
			健康診断費用 600,000
			その他福利厚生費 107,000
			消費税（10%） 95,000
	会議費	(1,273,400)	
			理事会開催費 862,500
			会議費 @1,500×25名（監事2名含む）×3回 112,500
			会場費 @250,000×3回 750,000
			評議員会開催費 169,500
			会議費 @1,500×13名（監事2名含む）×1回 19,500
			会場費 @150,000×1回 150,000
			監事監査開催費 @2,000×3名×1回 6,000
			その他打合せ費用 120,000
			会議費@10,000×12月 120,000
			消費税（10%） 115,800
			調整減 △ 400

大科目	中科目	計画額	算出根拠
	旅費交通費	(5,099,710)	理事会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400〉 2,028,600 @29,400×23名×3回 評議員会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400〉 323,400 @29,400×11名×1回 監事監査招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400+日当4,500〉 101,700 @33,900×3名×1回 役員地方出張旅費 〈鉄道賃29,400+日当5,100×2日+ 宿泊料15,300〉 878,400 @54,900×2名×8回 職員地方出張旅費 〈鉄道賃29,400+日当3,500×2日+ 宿泊料10,800〉 944,000 @47,200×2名×10回 業務連絡のための交通費 月平均@30,000×12月 360,000 消費税（10%） 463,610
	諸謝金	(150,000)	外部講師他謝金 @30,000×5名 150,000
	業務委託費	(1,210,000)	諸委託料（税理士、会計士） 1,100,000 消費税（10%） 110,000
	通信運搬費	(1,478,400)	事務連絡郵便料 @28,000×12月 336,000 固定電話使用料 @11,000×4回線×12月 528,000 携帯電話使用料 @5,000×4回線×12月 240,000 インターネット通信費 @20,000×12月 240,000 消費税（10%） 134,400
	什器備品費	(220,000)	事務用什器備品費購入代 200,000 消費税（10%） 20,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠	
	消耗品費	(396,000)	事務用消耗品購入代	300,000
			関係誌購読料	30,000
			その他消耗品	30,000
			消費税(10%)	36,000
	修繕費	(1,309,000)	クライアントPC、サーバー、ネットワーク環境保守	400,000
			事務局蛍光灯交換等	150,000
			会計ソフト保守料	250,000
			WEBサイト更新料	390,000
			消費税(10%)	119,000
	印刷製本費	(710,000)	複写機チャージ料、消耗品代	450,000
			理事会・評議員会資料印刷代	60,000
			諸届及び事務連絡文書、封筒等印刷代	200,000
	光熱水料費	(594,000)	電気水道等使用料 @45,000×12月	540,000
			消費税(10%)	54,000
	賃借料	(14,983,857)	事務所借室料 @1,068,474×12月	12,821,688
			その他PC、サーバー、複写機等リース料	800,000
			消費税(10%)	1,362,169
	雑費	(1,756,000)	収入印紙・登記簿謄本・印鑑証明・納税証明書	30,000
			慶弔費	240,000
			銀行手数料	350,000
			清掃料等 @56,364×12月	676,368
			諸会費	100,000
			その他	200,000
			消費税(10%)	159,637
			調整減	△ 5

大科目	中科目	計画額	算出根拠
(事業費計)		164,349,549	
2.全国吟剣詩舞道大会 開催事業費		54,532,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり 54,532,000
3.コンクール開催 事業費		22,939,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
	a.剣詩舞コンクール開催費	(7,887,000)	
	b.吟詠コンクール開催費	(7,530,000)	
	c.剣詩舞群舞コンクール開催費	(4,481,000)	
	d.少壮審査会開催費	(3,041,000)	
4.講習会開催事業費		6,019,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
	a.夏季吟道大学開催費	(3,226,000)	
	b.少壮研修会開催費	(2,793,000)	
	c.剣詩舞道大学開催費		※「剣詩舞道大学」は群舞コンクールと交互開催のため 本年度は開催なし
5.翌年度開催事業準備		13,910,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり
6.調査研究事業費		15,876,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」 事業経費明細書のとおり
	1.公式ウェブサイト等インター ネットを利用した広報	(12,055,000)	
	2.各地区連絡協議会との 意見交換会	(1,708,000)	
	3.宗家・会長会議	(294,000)	
	4.吟詠・剣詩舞スパー チームの研修会	(1,819,000)	
7.一般事業費		3,000,000	
	協力援助費	(3,000,000)	関連事業協力援助費 300,000 青少年吟剣詩舞育成費 2,700,000 (高文祭参加者旅費、各地幼少年大会開催費)
8.普及事業費		1,730,000	
	広報活動費	(230,000)	
			「テレビ・ラジオ番組制作費」 NHKFM(年4回)、Eテレ(年2回)制作費 番組制作費謝金 @11,137×6回 66,822 番組立会謝金 @11,137×4回、@22,274×2回 89,096 交通費 @4,000×6回 24,000 打合せ、お土産等 30,000 消費税(10%) 20,992 調整減 △ 910
		(1,500,000)	令和7年日本国際博覧会(大阪・関西万博)へ出展協力 1,500,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠
9.振興事業費		39,000,000	
	a.吟詠教本発行費	(2,000,000)	
			(絶句編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @587×700部 410,900
			(律詩・古詩編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @736×700部 515,200
			(続・絶句編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @626×470部 294,220
			在庫保管料 @40,000×12ヶ月 480,000
			調整減 △ 320
	b.会報発行費	(34,000,000)	
			会報編集発行費 @2,200,000×12回 26,400,000
			原稿料等 @150,000×12回 1,800,000
			取材旅費 @80,000×12回 960,000
			読者管理 @20,000×12回 240,000
			会報送料 @90×4,000×12回 4,320,000
			雑費 @24,000×12回 288,000
			調整減 △ 8,000
	c.教材頒布費	(3,000,000)	
			吟詠CD @540×2,800 1,512,000
			吟詠集テープ @540×0 0
			吟詠集作成邦楽演奏料 @100,000×4名 400,000
			吟詠集作成邦楽編曲料 @20,000×16曲 320,000
			吟詠集録音吹込者等旅費
			〈鉄道費28,900+日当3,400〉@32,300×16名 516,800
			吟詠集録音スタジオ費
			@26,000×10時間 260,000
			調整減 △ 8,800
10.退職手当引当資産支出		5,043,549	退職手当引当資産支出 5,043,549
11.全国大会等準備資産取得支出		2,000,000	全国大会等準備資産取得支出 2,000,000
12.予備費		300,000	0
計		249,978,475	

令和7年度  
日本財団助成事業  
経費内訳書

令和7年度日本財団助成申請  
収支予算総括表

(単位：円)

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
助成金		185,610,000	97,400,000	88,210,000
自己負担		0	0	0
合計		185,610,000	97,400,000	88,210,000

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
人件費		1,260,000	1,110,000	150,000
	審査料	530,000	530,000	0
	役務費	100,000	100,000	0
	委員手当	0	0	0
	講師謝金	630,000	480,000	150,000
	編集費	0	0	0
旅費交通費		10,510,900	7,391,000	3,119,900
	委員等旅費	6,871,700	5,256,200	1,615,500
	参加者旅費	808,000	0	808,000
	宿泊費	2,002,000	2,002,000	0
	交通費	829,200	132,800	696,400
業務委託費		43,575,000	36,040,000	7,535,000
	業務委託費	43,175,000	35,640,000	7,535,000
	運営協力費	400,000	400,000	0
物件費		22,179,100	18,801,000	3,378,100
	印刷費	5,518,400	5,382,000	136,400
	賞典費	11,006,000	11,006,000	0
	消耗品費	2,430,600	2,413,000	17,600
	通信機器	3,224,100	0	3,224,100
事務費		1,693,800	1,304,000	389,800
	通信運搬費	1,693,800	1,304,000	389,800
会議費		31,351,400	30,080,000	1,271,400
	会場借料	26,934,900	25,790,000	1,144,900
	茶菓食事代	4,416,500	4,290,000	126,500
雑費		2,705,800	2,674,000	31,800
事業費計		113,276,000	97,400,000	15,876,000
事業管理費		72,334,000	0	72,334,000
	人件費	48,904,560	0	48,904,560
	法定福利費	5,665,000	0	5,665,000
	福利厚生費	1,927,000	0	1,927,000
	物件費	9,163,591	0	9,163,591
	退職手当	5,043,549	0	5,043,549
	環境整備費用	0	0	1,630,300
合計		185,610,000	97,400,000	88,210,000

「吟と舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠			
		a.大会事業	b.コンクール事業	c.講習会事業	d.翌年度開催準備
人件費	1,110,000	170,000	460,000	480,000	-
旅費交通費	7,391,000	1,022,000	3,336,000	3,033,000	-
業務委託費	36,040,000	35,640,000	400,000	-	-
物件費	18,801,000	6,820,000	11,860,000	121,000	-
事務費	1,304,000	220,000	1,031,000	53,000	-
会議費	30,080,000	9,900,000	5,192,000	1,078,000	13,910,000
雑費	2,674,000	760,000	660,000	1,254,000	-
合計	<b>97,400,000</b>	<b>54,532,000</b>	<b>22,939,000</b>	<b>6,019,000</b>	<b>13,910,000</b>

## (1) 吟剣詩舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催 大会事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		170,000	
旅費交通費	審査料	70,000	合吟コンクール審査料 70,000
	役務費	100,000	医師、看護師報酬 100,000
業務委託費	委員等旅費	987,000	合吟コンクール審査員・企画委員(大阪基準1泊2日) <鉄道賃28,900+日当9,000(2日分)+宿泊料 11,800(1日分)> @49,700×20名 = 994,000 調整減 △ 7,000
	交通費	35,000	事務連絡交通費 35,000
		35,640,000	
物件費	物件費	6,820,000	舞台設営料 14,000,000
			音響照明料 7,000,000
			脚本・台本作成料 1,000,000
			画面設置・映像制作費 3,200,000
			演出及び舞台関係人件費 4,500,000
			編曲料及び演奏料 1,000,000
			警備・会場整理人件費 1,700,000
			消費税(10%) 3,240,000
印刷費	3,850,000	印刷関係費 (プログラム、台本、ポスター、チラシ) 3,500,000	
		消費税(10%) 350,000	
		賞典費 1,320,000	
賞典費	1,320,000	合吟コンクール賞典費 400,000	
		吟剣詩舞大賞賞典費 800,000	
		消費税(10%) 120,000	
消耗品費	1,650,000	出演者参加記念品費 @500×3,000 = 1,500,000	
		消費税(10%) 150,000	

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費		220,000	
	通信運搬費	220,000	招待状等発送郵便料 @110×2,000通= 220,000
会議費		9,900,000	
	会場借料	6,380,000	合吟代表会議及び役員総会開催費 @100,000×2回 = 200,000 日本武道館使用付帯料金 5,000,000 録音スタジオ使用料 300,000 練習会場借料 @50,000×6回= 300,000 消費税（10%） 580,000
	茶菓食事代	3,520,000	大会役員・企画委員打合せ代 @50,000×4回 = 200,000 大会役員及び出演者弁当代 @1,200×2,500個 = 3,000,000 消費税（10%） 320,000
雑費		760,000	
	支払保険料	100,000	参加者傷害・入場者傷害、施設管理者賠償 ・受託者賠償保険 100,000 調整減
	雑費	660,000	写真撮影等記録関係費一式 300,000 胸章等雑品購入代 200,000 駐車料及び清掃料 100,000 消費税（10%） 60,000 調整減
事業費 計		54,532,000	

## (b) コンクール事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位:円)

目	目の細分	金額	算出根拠			
			ア.剣詩舞 コンクール	イ.吟詠 コンクール	ウ.群舞 コンクール	エ.少壮 審査会
人件費		460,000	130,000	100,000	130,000	100,000
	審査料	460,000	130,000	100,000	130,000	100,000
旅費交通費		3,336,000	1,199,000	643,000	736,000	758,000
	委員等旅費	3,270,800	1,182,800	626,400	720,000	741,600
	交通費	65,200	16,200	16,600	16,000	16,400
業務委託費		400,000	100,000	100,000	100,000	100,000
	運営協力費	400,000	100,000	100,000	100,000	100,000
物件費		11,860,000	4,625,000	4,743,000	2,035,000	457,000
	印刷費	1,450,000	385,000	533,000	301,000	231,000
	賞典費	9,686,000	4,056,000	4,027,000	1,558,000	45,000
	消耗品費	724,000	184,000	183,000	176,000	181,000
事務費		1,031,000	390,000	501,000	70,000	70,000
	通信運搬費	1,031,000	390,000	501,000	70,000	70,000
会議費		5,192,000	1,278,000	1,278,000	1,245,000	1,391,000
	会場借料	4,510,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,210,000
	茶菓食事代	682,000	178,000	178,000	145,000	181,000
雑費		660,000	165,000	165,000	165,000	165,000
合計		22,939,000	7,887,000	7,530,000	4,481,000	3,041,000

## ア 剣詩舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		130,000	
	審査料	130,000	外部審査員依頼費 @130,000×1名×1回= 130,000
旅費交通費		1,199,000	
	委員等旅費	1,182,800	実行委員（東京⇔姫路基準2泊3日、日当2日） <鉄道賃32,740+日当9,000×2+宿泊料13,800> @64,540 × 8名 = 516,320 下見打合せ（東京⇔姫路基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃32,740+日当9,000+宿泊料13,800> @55,540 × 2名 = 111,080 審査員（東京⇔姫路基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃32,740+日当9,000+宿泊料13,800> @55,540 × 10名 = 555,400
	交通費	16,200	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 600
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		4,625,000	
	印刷費	385,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10×5,000枚 = 50,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×400冊 = 100,000 消費税（10%） 35,000
	賞典費	4,056,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000×8地区 = 1,280,000 決勝大会(各種トロフィー・カップ渡し切り) 500,000 県大会 @25,000×47県 = 1,175,000 決勝大会メダル @8,000×36個 = 288,000 決勝大会参加楯 @1,500×140個 = 210,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×200枚 = 30,000 賞状筆耕料 @7,000×5枚 = 35,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×1,500枚 = 150,000

# ア 剣詩舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	184,000	消費税 (10%) 368,800 調整減 △ 800
			390,000
会議費	通信運搬費	390,000	プログラム発送料 @140 × 300部 = 42,000 案内状発送料 @110 × 200部 = 22,000 トロフィー等諸機材運賃 県大会 @5,000×33県 = 165,000 地区大会 @10,000×8地区 = 80,000 〔事前準備支出経費〕 賞状、資料等運搬費(県大会発送費) @6,500 × 8県 = 52,000 消費税 (10%) 29,700 調整減 △ 700
雑費	会場借料	1,100,000	会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 消費税 (10%) 100,000
	茶菓食事代	178,000	運営委員昼食代 @1,000×150名 = 150,000 審査員会議 @1,000×15名 = 15,000 消費税 (8%) 13,200 調整減 △ 200
雑費	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 15,000
計		7,887,000	(消費税込)

# イ 吟詠コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
旅費交通費	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回 = 100,000
		643,000	
業務委託費	委員等旅費	626,400	審査員（東京⇄大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 12名 = 626,400
	交通費	16,600	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 200
物件費	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
印刷費		533,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10 × 7,000枚 = 70,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250 × 500冊 = 125,000 指定吟題印刷費 @10 × 9,000枚 = 90,000 消費税（10%） 48,500 調整減 △ 500
	賞典費	4,027,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000 × 8地区= 1,280,000 決勝大会(各種トロフィー・カップ渡し切り) 500,000 県予選賞典費 レプリカ @25,000 × 47県 = 1,175,000 決勝大会メダル @8,000 × 18個 = 144,000 決勝大会参加楯 @1,500 × 150個 = 225,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×500枚 = 75,000 賞状筆耕料 @7,000×6枚 = 42,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×2,000枚 = 200,000 消費税（10%） 366,100 調整減 △ 100

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	183,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 衛生用品(感染症対策) 10,000 [事前準備支出経費] 出場者胸章補充代 @ 500 × 14個 = 7,000 消費税(10%) 16,700 調整減 △ 700
		501,000	
会議費	通信運搬費	501,000	プログラム発送料 @140 × 300部 = 42,000 案内状発送料 @110 × 200部 = 22,000 トロフィー等諸機材運賃 県大会 @5,000×47県 = 235,000 地区大会 @10,000×8地区 = 80,000 [事前準備支出経費] 賞状、資料等運搬費(県大会発送費) @3,300 × 25県 = 82,500 消費税(10%) 39,750 調整減 △ 250
		1,278,000	
雑費	会場借料	1,100,000	会場使用料(看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 消費税(10%) 100,000
	茶菓食事代	178,000	実行委員昼食代 @1,000×150名 = 150,000 審査員会議 @1,000×15名 = 15,000 消費税(8%) 13,200 調整減 △ 200
		165,000	
	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税(10%) 15,000
計		7,530,000	(消費税込)

# ウ 剣詩舞群舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		130,000	
	審査料	130,000	外部審査員依頼費 @130,000×1名×1回= 130,000
旅費交通費		736,000	
	委員等旅費	720,000	審査員(東京⇔名古屋基準1泊2日、日当1日) <鉄道賃22,200+日当9,000+宿泊料13,800> @45,000 × 16名 = 720,000
	交通費	16,000	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 800
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		2,035,000	
	印刷費	301,000	決勝プログラム印刷費 @200×800部 = 160,000 出場申込書 @7 × 2,000枚 = 14,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×400冊 = 100,000 消費税(10%) 27,400 調整減 △ 400
	賞典費	1,558,000	トロフィー等作成費 地区大会 @100,000 × 8地区 = 800,000 決勝大会(各種トロフィー・カップ渡し切り) 80,000 決勝大会メダル @8,000 × 24個 = 192,000 決勝大会参加楯 @2,000 × 160個 = 320,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×50枚 = 10,000 地区大会入賞 @150×100枚 = 15,000 消費税(10%) 141,700 調整減 △ 700

## ウ 剣詩舞群舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費	消耗品費	176,000	消耗品代 (会場設備備品等) 150,000 衛生用品 (感染症対策) 10,000 消費税 (10%) 16,000
		70,000	
会議費	通信運搬費	70,000	プログラム発送料 @140 × 300部 = 42,000 案内状発送料 @110 × 200部 = 22,000 消費税 (10%) 6,400 調整減 △ 400
		1,245,000	
雑費	会場借料	1,100,000	会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000 消費税 (10%) 100,000
		145,000	運営委員昼食代 @1,000×120名 = 120,000 審査員会議 @1,000×15名 = 15,000 消費税 (8%) 10,800 調整減 △ 800
		165,000	
	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 15,000
計		4,481,000	(消費税込)

# 工 少壮吟詠家選考審査会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回= 100,000
旅費交通費		758,000	
	委員等旅費	741,600	審査員（大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 12名 = 626,400 少壮研修会講師（大阪基準日帰り、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000> @38,400 × 3名 = 115,200
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 400
業務委託費		100,000	
	運営協力費	100,000	大会運営協力費 100,000
物件費		457,000	
	印刷費	231,000	決選プログラム印刷費 @200×800部 = 160,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250 × 200冊 = 50,000 消費税（10%） 21,000
	賞典費	45,000	少壮審査会賞状作成費 @200×30枚 = 6,000 少壮審査会賞状額 @3,500×10枚 = 35,000 消費税（10%） 4,100 調整減 △ 100
	消耗品費	181,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 衛生用品（感染症対策） 10,000 出場者胸章補充代 @ 500 × 10個 = 5,000 消費税（10%） 16,500 調整減 △ 500

# 工 少壮吟詠家選考審査会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費		70,000	
会議費	通信運搬費	70,000	プログラム発送料 @140 × 300部 = 42,000
			案内状発送料 @110 × 300部 = 22,000
			消費税 (10%) 6,400
			調整減 △ 400
		1,391,000	
雑費	会場借料	1,210,000	大会会場使用料 (看板作成費、設備使用料等一式) 1,000,000
			少壮吟士候補研修会会場使用料 100,000
			消費税 (10%) 110,000
	茶菓食事代	181,000	実行委員昼食代 @1,000×150名 = 150,000
			審査員会議 @1,000×15名 = 15,000
			消費税 (10%) 16,500
		165,000	調整減 △ 500
雑費	雑費	165,000	写真撮影記録費ほか 100,000
			傷害保険料 50,000
			消費税 (10%) 15,000
計		3,041,000	(消費税込)

## (c) 講習会事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠	
			ア.夏季吟道大学	イ.少壮研修会
人件費		480,000	320,000	160,000
	講師謝金	480,000	320,000	160,000
旅費交通費		3,033,000	1,698,000	1,335,000
	委員等旅費	998,400	537,600	460,800
	宿泊費	2,002,000	1,144,000	858,000
	交通費	32,600	16,400	16,200
物件費		121,000	65,000	56,000
	印刷費	82,000	39,000	43,000
	消耗品費	39,000	26,000	13,000
事務費		53,000	32,000	21,000
	通信運搬費	53,000	32,000	21,000
会議費		1,078,000	484,000	594,000
	会場借料	990,000	440,000	550,000
	茶菓食事代	88,000	44,000	44,000
雑費		1,254,000	627,000	627,000
合計		6,019,000	3,226,000	2,793,000

ア 夏季吟道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,698,000	
	委員等旅費	537,600	講師（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 153,600 @38,400×4名 = 実行委員（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 384,000 @38,400×10名 =
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 400
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △ 600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △ 400
事務費		32,000	
	通信運搬費	32,000	受講案内発送料 @270×60通×2回 = 32,400 調整減 △ 400

会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料 400,000 消費税 (10%) 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税 (10%) 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 57,000
計		3,226,000	

# イ 少壮研修会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		160,000	
	講師謝金	160,000	講師謝礼 @40,000×2日×2名= 160,000
旅費交通費		1,335,000	
	委員等旅費	460,800	講師（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×2名 = 76,800 実行委員（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×10名 = 384,000
	宿泊費	858,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×60名 = 780,000 消費税（10%） 78,000
	交通費	16,200	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 600
物件費		56,000	
	印刷費	43,000	受講案内印刷費 @120×80部 = 9,600 研修資料印刷費 @300×100部 = 30,000 消費税（10%） 3,960 調整減 △ 560
	消耗品費	13,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 1,200 調整減 △ 200
事務費		21,000	
	通信運搬費	21,000	受講案内発送料 @270×80通 = 21,600 調整減 △ 600

# イ 少壮研修会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		594,000	
	会場借料	550,000	会場使用料 500,000 消費税 (10%) 50,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税 (10%) 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税 (10%) 57,000
計		2,793,000	

## (d) 翌年度開催事業準備 明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
会議費		13,910,000	
	会場借料	13,910,000	[翌年度開催事業準備金] 全国大会 12,650,000 吟詠コンクール 800,000 剣詩舞コンクール 300,000 少壮吟詠家選考審査会 160,000
計		13,910,000	

「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠				
		1.ウェブ	2.意見交換	3.宗家・会長会議	4.吟詠・剣詩舞スーパーチームの研修会	5.管理費
<b>事業費</b>						
人件費	150,000	-	-	-	150,000	-
旅費交通費	3,119,900	630,400	1,044,000	111,700	1,333,800	-
業務委託費	7,535,000	7,535,000	-	-	-	-
物件費	3,378,100	3,224,100	82,500	27,500	44,000	-
事務費	389,800	345,600	21,000	7,000	16,200	-
会議費	1,271,400	319,900	550,000	137,500	264,000	-
雑費	31,800	-	10,500	10,300	11,000	-
<b>管理費</b>						
人件費	48,904,560	-	-	-	-	48,904,560
法定福利費	5,665,000	-	-	-	-	5,665,000
福利厚生費	1,927,000	-	-	-	-	1,927,000
物件費	9,163,591	-	-	-	-	9,163,591
退職手当	5,043,549	-	-	-	-	5,043,549
環境整備費用	1,630,300	-	-	-	-	1,630,300
合計	88,210,000	12,055,000	1,708,000	294,000	1,819,000	72,334,000

1.公式ウェブサイトの開発等インターネットを利用した吟剣詩舞の広報の促進 (単位:円)

目	目の細分	金額	算出根拠
業務委託費		7,535,000	
	業務委託費	7,535,000	Webサイトの機能拡張作業一式 5,000,000 映像制作・編集費 @200,000 x 8本 = 1,600,000 Webサイト用映像変換費一式 50,000 動画編集学習 200,000 消費税 (10%) 685,000
事務費		345,600	
	通信運搬費	345,600	インターネット会議用通信費 @4,800 x 12ヶ月 x 6台 = 345,600
物件費		3,224,100	
	備品 通信機器	3,224,100	スタジオ撮影用機材・備品購費用 200,000 新規サーバーの買い替え 1,443,000 UTMの入れ替え 850,000 新規ノートパソコンの購入 438,000 消費税 (10%) 293,100
旅費交通費		630,400	
	交通費	630,400	YouTube動画、月刊誌等 取材交通費 (4回) (東京⇔大阪基準 1泊2日、4名体制) 630,400 <鉄道賃 29,400 + 宿泊料 10,000>x4名x4回
会議費		319,900	
	会場借料	319,900	取材会場費、その他雑費 (50,000 x 4回) 200,000 消費税 (10%) 20,000 謝金 (25,000 x 4回) 100,000 調整減 △ 100
計		12,055,000	(消費税込)

## 2.各地区連絡協議会との意見交換会

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		1,044,000	
	委員等旅費	1,044,000	大阪基準 1泊2日、日当2日分 <鉄道賃 29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 2名 × 10地区 = 1,044,000
物件費		82,500	
	印刷費	82,500	意見交換会 資料印刷費 @500 × 関係者15名 × 10か所 = 75,000 消費税 (10%) 7,500
事務費		21,000	
	通信運搬費	21,000	郵便料 @140 × 関係者15名 × 10か所= 21,000
会議費		550,000	
	会場借料	550,000	意見交換会 @50,000 × 10地区 = 500,000 消費税 (10%) 50,000
雑費		10,500	
	雑費	10,500	その他雑費 10,000 消費税 (10%) 1,000 調整減 △ 500
計		1,708,000	(消費税込)

### 3.宗家・会長会議

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		111,700	
	委員等旅費	101,700	役員（大阪基準日帰り、日当1日） <鉄道賃 往復29,400+日当4,500> @33,900 × 3名 101,700
	交通費	10,000	事務連絡交通費 × 1名 10,000
物件費		27,500	
	印刷費	27,500	意見交換会 資料印刷費 @500 × 50通 = 25,000 消費税（10%） 2,500
事務費		7,000	
	通信運搬費	7,000	郵便料 @140×50通 = 7,000
会議費		137,500	
	会場借料	55,000	会場使用料 @50,000 50,000 消費税（10%） 5,000
	茶菓子食事代	82,500	@1,500×50名 = 75,000 (8地区×代表5名+会長、役員等10名) 消費税（10%） 7,500
雑費		10,300	
	雑費	10,300	消耗品等 10,000 消費税（10%） 1,000 調整減 △ 700
計		294,000	(消費税込)

#### 4. 吟詠・剣詩舞スパーチームの研修会

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		150,000	
	講師謝金	150,000	外部講師謝礼 @50,000×3名 150,000
旅費交通費		1,333,800	
	委員等旅費	469,800	内部講師（大阪基準1泊2日、日当2日分） <鉄道賃 往復29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200×3名 = 156,600 指導者（大阪基準1泊2日、日当2日分） <鉄道賃 往復29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200×3名×2回 = 313,200
	参加者旅費	808,000	吟詠・剣詩舞スパーチーム（大阪基準1泊2日） <鉄道賃 往復29,400+宿泊料11,000> @40,400×10名×2回 = 808,000
	交通費	56,000	事務連絡交通費 @700×40名×2回= 56,000
物件費		44,000	
	印刷費	26,400	研修資料印刷費 @400×60部 = 24,000 消費税（10%） 2,400
	消耗品費	17,600	消耗品代（ネームタグ等）@100×60名 = 6,000 その他消耗品代 10,000 消費税（10%） 1,600
事務費		16,200	
	通信運搬費	16,200	受講案内発送料 @270×60通 = 16,200
会議費		264,000	
	会場借料	220,000	会場使用料 @100,000×2回 200,000 消費税（10%） 20,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		11,000	
	雑費	11,000	その他雑費 10,000 消費税（10%） 1,000
計		1,819,000	（消費税込）

## 5.管理費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		48,904,560	
	給料手当	48,904,560	役員報酬 11,500,000 職員報酬 31,311,560 派遣職員給与 5,000,000 通勤手当 1,100,000 調整費 -7,000
法定福利費		5,665,000	
	法定福利費	5,665,000	(健康保険料(介護含む)+厚生年金保険料+雇用保険+子供・子育て拠出金)×12ヶ月 5,665,000
福利厚生費		1,927,000	
	福利厚生費	1,927,000	社会保険事務手数料等 150,000 現物支給昼食代 ※消費税別 720,000 健康診断費用 ※消費税別 350,000 その他福利厚生費 600,000 消費税(10%) ※現物支給昼食代、健康診断費用 107,000
物件費		9,163,591	
	物件費	9,163,591	事務所家賃(申請分) 7,693,013 共益費 621,821 家賃消費税 849,110 ※それぞれ全体の6割 調整減 △ 353
退職手当		5,043,549	
	退職手当	5,043,549	役員退職慰労金引当資産 2,923,749 職員退職給付引当資産 2,119,800
環境整備費用		1,630,300	
	環境整備費用	1,630,300	業務委託費など 1,630,300
計		72,334,000	